



7月 園だより

令和6年7月1日（月）
尚徳福祉会 井荻保育園

日差しも日ごとに強くなり、気温もだんだんと夏らしくなってきました。じめじめとした梅雨の季節み終わりに近づいています。梅雨の晴れ間で天気の良い日には、園庭で水を触ったりシャボン玉をして楽しんでいる子どもたちの声が響いています。保育園のプランター野菜の枝豆、なす、ピーマン、きゅうりはぐんぐんと成長し、子どもたちは目を輝かせて水やりをしています。夏風邪や食欲不振、汗による寝冷えなど、健康に気を付けながら、夏ならではの遊びを経験して欲しいと思います。また、お忙しい中保護者会へのご参加ありがとうございました。新年度の保護者会での顔合わせもでき、保護者同士の懇談も楽しい雰囲気で行われ良かったと思います。

これからも、子どもたちの園での生活の様子や可愛らしい姿を見て頂けるように掲示やお便りで発信していくようにしていきたいです。

🧸🧸🧸あそびで育まれるもの🧸🧸🧸

遊びの中で育まれる力は、社会性・創造性・問題解決力など、将来必要となる大切な力です。子どものときに遊ぶ体験が十分でないと、社会性や創造性などの力を養うことは難しいでしょう。遊びは子どもが社会を生きていく上で必要な力を獲得するためになくてはならないものです。一般には「よく遊び よく学べ」と言われていて、遊びは学ぶこととは対局の概念として認識されていますが、乳幼児期の子どもたちにとっては、遊ぶことは学ぶことそのものです。

幼児期には子どもは積み木を積もうとして、倒れて何度も積み直しながら、慎重に手先を動かすことや積み方、形の特徴などを自ら発見します。失敗が来て、それを子どもが自分で工夫して何度でもやり直すことができるのが遊びの良いところです。主体的な遊びは、試す→工夫する→発見する→予想してもう一度試す、という一連の流れの繰り返しであり、それは子どもに自信と満足感を与えてくれると思います。



7月の予定

- 1日（月） 身体測定（幼児）
- 2日（火） 水遊び・プール開始
- 5日（金） 七夕
- 8日（月） 身体測定（乳児）
- 9日（火） 大原さん
- 10日（水） えいごであそぼう
- 23日（火） 避難訓練
- 24日（水） えいごであそぼう
- 25日（木） おばさんず

おしらせ

- ・水遊び活動を安全に行うためにも朝のお子様の体調を見てからご家庭でご判断ください。
- ・お迎えの際、お子様から目を離さないようお願い致します。お子様が門から飛び出してしまうと車や自転車と衝突してする危険があります。ご協力お願い致します。
- ・4, 5歳児は、じゃがいも堀りに練馬区の農園まで行きました。子どもたちは軍手をして準備万端。今年は豊作でたくさんじゃがいもを収穫できました。収穫の喜びを感じながら給食のお味噌汁やポテトサラダにして、子どもたちに様々な食の体験を伝えていきたいと思います。

副主任のひとこと

プランターでの野菜の栽培が、幼児クラスで始まり早くもナスを収穫しました。子どもたちが園庭に出ると、毎回プランターの中を覗いて野菜の苗の育ち具合を観察していて、あつたはずのナスの実が「あつ！ない」と大事件になったり、野菜の苗の匂いに着目して葉っぱの匂いを嗅ぎ比べている子どももいました。その様子を小さい子どもたちもテラスから見ていて、微笑ましい姿…野菜の実りを皆で楽しみにしています。